記者発表資料

復興庁
Reconstruction Agency
復興・創生　その先へ

令和３年６月４日
復　　興　　庁

令和３年度被災地域の地域づくり・産業復興支援事業
（地域づくりハンズオン支援事業）選定結果について

被災地における地域課題の解決に取り組む団体等が先駆的な取組を自走化・ステップアップさせていくために必要な「被災地内外との緩やかなつながりの構築」や「取組主体の自主・自律的な行動と、新たな活動の展開」等に重点をおき、各団体のニーズに応じたきめ細かな支援（伴走型支援）を下記のとおり、実施します。

また、取組内容のブラッシュアップ、相互の情報交換・交流等を目的としたブラッシュアップ会を併せて実施します。

震災により新たに生じた課題（人口減少の加速化、コミュニティの衰退等）を抱える地域について、課題解決に向けた取組が将来的に自走できることを目的とした支援が実施できるよう、選定しましたので結果を公表します。

記

１．支援対象団体　３団体（詳細は別紙をご覧ください）

【資料】
〇　別紙　地域づくりハンズオン支援事業　支援対象団体
〇　参考資料　地域づくりハンズオン支援事業　支援対象団体募集フライヤー

新しい東北

本件連絡先：
復興庁復興知見班（「新しい東北チーム」）　樋口
TEL：03-6328-0223

別紙

令和３年度被災地域の地域づくり・産業復興支援事業
（地域づくりハンズオン支援事業）支援対象

１．　**「「共に叶える、暮らし方。働き方。」をコンセプトにした新しい商店街の基盤構築事業」**

＜支援対象＞　一般社団法人たまご村（岩手県陸前高田市）

＜取組概要＞　「コワーキングスペース」「デイサービス」「加工場及び産直」等を軸に「共に叶える、暮らし方。働き方。」をコンセプトとした新しい商店街の基盤構築（所属や分野を超えた連携体制の構築・市民協働の推進）を図る。

２．　**「災害時に車の支援を行う連携構築事業（モビリティ・レジリエンスアライアンス）」**

＜支援対象＞　一般社団法人日本カーシェアリング協会（宮城県石巻市）

＜取組概要＞　次の災害時に、東日本大震災や全国各地で発生した災害の支援活動で得たノウハウを活用して、特に支えを必要とする人に車を提供できるような仕組みや体制（連携の枠組み）の構築を図る。

３．　**「移住・転入女性が地域とつながり活躍できる環境づくりの拡大発展と自走モデル構築プロジェクト」**

＜支援対象＞　一般社団法人 tenten（福島県福島市）

＜取組概要＞　震災の環境変化によって不安や孤立の問題を抱える移住・転入女性が地域とつながり活躍できる環境づくりの拡大発展と他団体の参考となるような自走モデルの構築を図る。